

コースコード：RJ-RH81

税込価格：88,000円 (税抜価格：80,000円)

日数：1日間

トレーニング内容

1日のトレーニング受講により、修了試験が免除され情報セキュリティ監査人補の資格を取得できます。

ここに注目!!

本トレーニングは、高度情報セキュリティにご登録の方が、情報セキュリティ監査人の業務に携わるための資格取得の特例コースです。

関連する認定資格：情報セキュリティ監査人補

ワンポイントアドバイス

本コースは、高度情報セキュリティにご登録の方が、情報セキュリティ監査人の業務に携わるための資格取得の特例コースです。

関連する認定資格：情報セキュリティ監査人補

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

高度情報セキュリティ資格にご登録の方

試験に合格していても未登録・申請中の方は受講できません。

【対象資格】

- ・公認情報セキュリティマネジャー(CISM)
- ・公認情報システム監査人(CISA)
- ・公認情報システムセキュリティ専門家(CISSP)
- ・情報処理安全確保支援士(登録セキスぺ)
- ・GIAC(Global Information Assurance Certification)
- ・ISMS審査員 ISMS審査員補は対象外
- ・公認システム監査人(CSA)

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

教科書を事前配布します。受講前に学習していただきます。

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

本トレーニングを受講すると情報セキュリティ監査人補の資格を取得できます。

資格申請時には「資格申請手数料」「資格登録手数料」「資格維持手数料」が別途必要となります。

アウトライン

情報セキュリティ監査制度と情報セキュリティ監査基準

情報セキュリティ監査とは

情報セキュリティ監査制度の必要性

情報セキュリティ監査制度の国による枠組み

情報セキュリティ監査基準

情報セキュリティ管理基準

情報セキュリティ管理基準の内容と構成

個別管理基準の作成と監査での活用

情報セキュリティ監査手続ガイドラインの活用

監査技法

監査技法

技術的検証

情報セキュリティ監査のフェーズ

契約

方針



計画

実施

意見

報告

監査手続作成

監査手続作成プロセス

監査手続と監査チェックリスト

演習

事例説明

監査手続書の作成

発表